

第31回「真宗大谷派教学大会」 研究発表

第 1 部会【K204】

	発表時間	氏名	発表題目	所属
1	9：00～9：25	山名 大河	『教行信証』『行巻』『悲華經』における「唯除の文」について	岡崎教区 第32組 正福寺(大谷大学)
2	9：25～9：50	巖城 大空	『教行信証』『行巻』における「本願招喚の勅命」の意義	岐阜高山教区 第2組 桂雲寺(大谷大学)
3	9：50～10：15	伊達俊幸	慈悲の三縁と慚愧について 一『教行信証』涅槃經引文の精読のために一	岐阜高山教区高山1組 稱讃寺
4	10：15～10：40	鳥越 順丸	教行信証「総序」に他力思想の今日的展開への種を見る	金沢教区 第5組 等願寺
5	10：40～11：05	千葉 一生	現生正定聚と必至滅度の願成就文—『教行信証』証巻「生彼国者」の訓点の意義について—	真宗興正派 興宗寺
6	11：05～11：30	木本 伸	親鸞の二河譬解釈	立命館大学
7	11：30～11：55	藤原 智	「しらしめんともうす御のり」 ——親鸞『一念多念文意』での「摂取不捨」注釈	大阪教区 第2組 法山寺(大谷大学)
8	11：55～12：20	森村 森鳳	「教巻」における「浄鏡」と「浄影」	同朋大学

第 2 部会【K205】

	発表時間	氏名	発表題目	所属
1	9：00～9：25	太宰 真証	親鸞における「諸仏称名の願」の意義—「行巻』『大経』五文を通して—	大垣教区 第8組 真教寺(大谷大学)
2	9：25～9：50	山雄 優生	法然の「般舟三昧讃」引用の意義 ——親鸞との思想的連関を見据えて——	大阪教区 第21組 以速寺(大谷大学)
3	9：50～10：15	戸次 輝	法然『選択集』所説「三経一論」選定の一背景 試論	新潟教区 第10組 超願寺
4	10：15～10：40	篠原 敏	『別時意趣』への意趣返しおよび「天親返し」について	福井教区 第10組 圓藏寺
5	10：40～11：05	柳衛 悠平	仏語としての『観無量寿経』	岡崎教区 第35組 成真寺(仏教伝道協会)
6	11：05～11：30	中村 玲太	真宗大谷派における『観経』解釈史の転換点 ——恵空／恵然以降という区分けについて——	山陽教区 第3組 明泉寺(教学研究所)
7	11：30～11：55	青柳 英司	親鸞の『観経』観	東京教区 栃木組 西宝寺(教学研究所)
8	11：55～12：20	鶴見 晃	建立自心—第七深信の意味について—	岡崎教区 第32組 善正寺(同朋大学)

第 3 部会【K214】

	発表時間	氏名	発表題目	所属
1	9：00～9：25	藤永 樹心	三一問答への課題—曇鸞要文から—	九州教区 三潯組 正法寺(大谷大学)
2	9：25～9：50	谷口 愛沙	鈴木大拙の真宗理解をめぐって ——「七里語録」翻訳にみる語録採択の意義——	富山教区 第7組 安専寺(教学研究所)
3	9：50～10：15	岡本 嘉之	経典の展開について	東京教区 東京6組 荏原教会
4	10：15～10：40	中山 量純	利他の実践 ——真宗解放運動の源泉をたずねて——	九州教区 熊本北組 崇岸寺(解放運動推進本部)
5	10：40～11：05	内記 洸	『尊号真像銘文』の思想性についての研究	岐阜高山教区 高山2組 往還寺 (岐阜高山教区(高山)教化研究所)
6	11：05～11：30	御手洗 隆明	令和期慶讃法要の真宗法宝物展を考える	九州教区 大分別府組 了念寺
7	11：30～11：55	上野 牧生	無量寿経と世親の無量寿経論	北海道教区 第12組 光明寺(大谷大学)

※発表時間は1人20分、質疑応答5分の計25分